

24年度クラブ競技会の新設

J.E.クレーン メモリアル杯

◎競技会設定日： 7月15日(日)

設計者J. E. クレーン氏を偲ぶ第一回のメモリアル杯

英国人により日本のゴルフが産声をあげ、あれから110年。

日本ゴルフ史を紐解くと、黎明期のグルーム、C. H. アリソンと並び、さなげカントリークラブを設計したJ. E. クレーンの活躍した足跡は、日本ゴルフ史に深く永く刻まれている。

J. E. クレーンは、機械工具類の貿易商を営む英国人の父と、日本人を母に、1892年神戸で生まれ、生涯を日本で過ごした。

1920年(大正9年)、神戸垂水ゴルフ倶楽部の設計を手始めに、1964年(昭和39年)に我が『さなげカントリークラブ』を、その3年前1961年(昭和36年)には三好カントリークラブ西コースを設計する等、全国各地で20コースに及ぶ著名ゴルフコースの設計に携わったことで知られている。



ジョセフ・アーネスト・クレーン

さなげカントリークラブ設計者
元鳴尾ゴルフ倶楽部キャプテン
元JGA理事

J. E. クレーン設計コース

